

あらかわ 区議会だより

No.187

平成18年11月26日発行

編集・発行／荒川区議会 ホームページアドレス
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3
<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/>
電話03-3802-3111（代表）

平成18年第3回定例会号



区議会第3回定例会が、
9月13日から10月13日
までの31日間の会期で開
かれました。

掲載記事のご案内

平成17年度一般会計決算 ほか3特別会計決算を認定

区議会第3回定期会

区政のことときく 一般質問題目	
初日	菅谷 安男 議員（自民党）
吉田 誠子 議員（公明党）	志村 博司 議員（共産党）
2日目	竹内 捷美 議員（尚志会）
第3回定期例会の日程	竹内 捷美 議員（自民党）
決算審査の概要	
監査委員による決算審査の報告（要旨）	平成17年度主要施策の成果説明（要旨）
主な総括質疑	主な締めくくり総括質疑
決算の審査経過	決算の審査経過
決算に対する各会派の討論（続き）	
決算に対する各会派の討論（前編）	決算に対する各会派の討論（後編）
議員会活動	
議會運営委員会	常任委員会
特別委員会	
決算に対する各会派の討論（前編）	
意見書提出	議案の審議結果
採択した請願・陳情	会派の異動について
会派の異動について	声の区議会だよりをご利用ください

区政のこゝをきく

一般質問

要旨

区長の区政運営に関する基本的考え方と子育て支援策の充実について



菅谷 安男
(自民党)

折り返し点を迎えての区長の区政運営に関する基本的考え方

区長は就任して 66 8 日という任期の折り返し点を迎え、区政運営に関するこれまでの 2 年間の感想。今後 2 年間にについての方針を聞く。

区の信頼回復という責任を自覚し、区民のための区政を積み重ね、充足感を覚えている。区長は区民の福祉の向上に直接責任をもつて、重い責任とやりがいを感じている。区民の誰もが幸福を感じ、荒川区がさらに発展するよう全効力を尽くす決意である。

区長が区政の重要な課題

がどうか。

「区政は区民を幸せにするシステムである」という考え方に基づき、これまでの取り組み状況

折り返し点を迎えての区長の区政運営に関する基本的考え方

区長は就任して 66 8 日とい

う任期の折り返し点を迎え、区政運営に関するこれまでの 2 年間の感想。今後 2 年間にについての方針を聞く。

区の信頼回復という責任を自覚し、区民のための区政を積み重ね、充足感を覚えている。区長は区民の福祉の向上に直接責任をもつて、重い責任とやりがいを感じている。区民の誰もが幸福を感じ、荒川区がさらに発展するよう全効力を尽くす決意である。

区長が区政の重要な課題

がどうか。

「区政は区民を幸せにするシステムである」という考え方に基づき、これまでの取り組み状況

子育て支援策の充実について

子ども医療費助成制度の拡大は、一般財源の投入が必要になるなど、厳しい問題もあるが、対象年齢の拡大について重大な決断をすべき時期にきていると考えるがどうか。また、対象年齢を拡大すると、対象者数はどう程度になるのか。

深刻な少子化の進展を勘案すると、対象年齢の拡大に向け、一歩前に踏み出すべきと決意した。現在は就学前児童 8 千人強を対象としているが、これを中止させて、区内企業全体の底上げを図るという総合的な戦略により、区内産業の活性化を図りたい。

これから区政運営について、区長が日頃から目指している、区民の幸せ

に対する期待がどこまで

現実に反映していくか。

その他の質問項目

○隣接区に負けない魅力あ

る街づくりについて

○高齢者の介護予防、健康づくり対策について

○オリンピック開催について

ての区の認識

さまざまな施設を推進してきた。今後は各施策が「区民の幸福度」の増加にどれだけ寄与しているか行政評価システムにより施策の成果を十分検証し、効果的・効率的な区政運営を行っていく。

子育て支援策の充実につ

いて、子育て関係の施設、医療機関の情報、地域でのイベントや各種団体の活動などをさまざまな方法で活用する。あらゆる機会を活用し、貴重な子育て情報が必要な方に十分行き渡るようにすべきと考えるがどうか。

子育て世代の家庭に対するきめ細かい情報提供は大変重要な課題である。

今後、総合的な子育て情報誌の発行やホームページを活用するほか、さまざまな機会や場所で子育てに関する情報提供を行っていく。

その他の質問項目

○子どもの居場所づくり

○食育について

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

さまざまな在宅育児家庭を対象とする事業を実施してきた。今後も既存事業のレベルアップを図るとともに、保護者の利用しやすい新たな支援メニューを計画し、実現に向けて検討していく。

子育て・医療問題と

町屋駅周辺の街づくりについて

町屋駅周辺の街づくりについて

京成線高架下の住宅

や店舗が撤去され、街のにぎわいが失われつつある。

町屋駅周辺に屋台村や市場

の創設など、街づくりを積極的に進めの必要がある。

このため高架下利用計画

策定のための検討の場づ

くりを提案していくことなど

が重要と考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

管疾患であるが、近年、脳

大切な命を守り、重度障害

や認知症を予防することは

や医療費の削減にもつながる。

脳ドック健診の助成をすべ

きと考えるがどうか。

○その他

の質問項目

○高齢者の介護予防、健

康づくりについて

○オリンピック開催につ

いての区の認識

平成17年度決算の概要

单位：元

		予算現額	歳入(収入率)	歳出(執行率)	歳入歳出差引残高
一般会計		81,043,715,000	80,415,506,149 (99.2%)	75,607,808,919 (93.3%)	4,807,697,230
特別会計	国民健康保険事業	21,846,000,000	21,597,214,132 (98.9%)	21,518,845,922 (98.5%)	78,368,210
	老人保健医療	17,566,000,000	16,602,011,392 (94.5%)	16,601,099,118 (94.5%)	912,274
	介護保険事業	10,346,201,000	10,473,779,699 (101.2%)	10,262,912,971 (99.2%)	210,866,728
計		130,801,916,000	129,088,511,372	123,990,666,930	5,097,844,442



防災対策では、安全・安
幅や木造建築物の建て替え、
住宅の耐震診断、補強工事
の支援など、ハード・ソフ
ト両面の対策をお願いした
い。

防犯対策では、安全・安
幅や木造建築物の建て替え、
住宅の耐震診断、補強工事
の支援など、ハード・ソフ
ト両面の対策をお願いした
い。

御光資源の発掘では、古
い。に日暮里駅は、世界に向か
た首都東京の玄関口にふさわ
しい街づくりが求められ
ており、日暮里・舎人線の
開業にあわせた取り組みを
期待する。

が主張し続けてきた行政改革の断行と事務事業の見直しに、区が熱意を持つて取り組んだ結果と評価する。見直しによって得られた財源は、区民が真に必要とするサービスに活用することを望む。

平成12年度決算では、財政構造の弾力性を示す「経常収支比率」は75.9%と、適正水準を維持しており、財政の健全性を示す「公債費比率」についても、7.7%で、適正な水準と言われる10%台を下回っている。荒川区の財政状況が、まさに「危機」といふべきだ。

予算目的を達成し、
区民の期待に応えた
決算に賛成

自民党

主な締めくくり
総括質疑

- ・コミュニケーションバスについて
- ・震災対策について

共産党
相馬 堅一 委員

新星クニ
片山 浩 育

児童生徒の健康づくりについて 区民の健康づくりについて

・ 詳細な債権区分と情報公開について

災害時の避難所対策を踏まえた学校体育館の冷暖房化について

清川 嘉文 総員

若林清子委員
国旗掲揚と国歌斉唱について

・ 団の債務管理制度は「い
て 不良債権の実態解明につ

尚志会
守屋 誠 委員

元氣久三

平成17年度決算をこう評価する

各会派討論の あらまし

10月13日の本会議において、平成17年度一般会計決算について各会派から討論が行われました。その要旨をお知らせします。

賛成

行財政改革による経費 入札制度改革等を評価

公明黨

組みを強く要望する。
一般会計の歳出執行率は
93・3%、不用額は約49
億円であり、これは執行段
階での経費削減の努力と理
解する。不用額については、
平成18年度予算に適切に反
映させ、一層の効率的な予
算編成・執行を期待する。
具体的な施策では、我が
党が提出した1・79項目に
ついて概ね予算化され執行
されている。
本決算委員会において我
が党は、指定管理者制度導
入問題の取り組み等、様々な
要望や改善を求めてきた。
また、総括質疑で提案した中學
校3年生までの医療費の無
料化の実施、西尾久三丁目
地区防災公園街区の尾久八
幡中学校及び富前公園整備
などの計画検討、不良債権
の回収、債権管理に関する
条例の整備等も重要課題で
あり、実現に向け早急に検
討することを強く要望して、
賛成討論とする。

平成11年7月決算を終ると、一般会計において退職金手当の需要が年々増加する中で、定数削減等の行政改革により人件費を抑制した点は評価に値する。引き継ぎ、行財政改革への取り組みを推進しつつ、区民サービスの向上と区民施策の充実への積極的な取り組みを推進しつつ、区民サービスの向上と条例化、保育園の大規模改修計画の検討、子育て支援と商店街振興のための新たな取り組みを実施するなど、これまでの努力が評価されるべきである。

成 贊 行財政改革による経費削減、入札制度改革等を評価

反对

国民生活を脅かす構造改革への対応が不十分で決算認定に反対

共産党

や子育て支援策が求められる
障害者の施設利用料の無料
化は急務である。
区民生活に役立つ区政教育
行の今後を真摯に議論する
ことを表明（討論）とする。

反対
安値賃約で労基法違反も
地域の元気と区民の
暮らしへ良くなつていな
元気クラブ

委員会活動

〔所管課担当者〕
・窓口開設時間の延長について
・産学連携研究開発支援事業の実施
・財産の取得（焼もの機）
・財産の収得（乳房最形公）

の網からこぼれる区民を救う区政」と言える予算執行であったが審議した。小原櫛改造改革の増税といったみから区民生活を守る点で十分とは評価できない。

収入が増加した一方で、この間区民には、財政が大変困窮するが、これがまた高齢者の手当や敬老券の廃止、特養ホーム待機者の増加をも深刻である。子どもたちの就学援助制度も23区内で最も厳しい制限を行ってきた。他区に遅れ

て区民生活を暖めの対策に
全力を尽くす時である。
また、非常勤職員拡大や
保育園給食の委託、請負契
約の低落化によって区の事
業でも不安定・低賃金雇用
が広がっており、中小企業
の適正利潤と労働者の賃金水

A stylized tree icon with five circular leaves and two teardrop-shaped leaves.

また、12年間も予算のフイナスシーリングを続けた苦難な行革路線にも弊害や不満が顕在化してきた。財政状況が好転を機に人とサービスの削減の見直しが必要だ。国・社会安全保障構造改革で区域の生活が苦しい今、これと闘

贊成 区政刷新、入札制度改革 区政の各分野における 着実な施策の展開を評価 尚志会

贊成
行政改革の努力を評価、
廃プラスチック焼却の
方針転換を要望

れながら
衰亡を続ける商
業

持続可能な
充実と平和

平成17年度予算は、西川区長就任後すぐの予算であり、区政への信頼・安心の回復に向け、区政刷新、入札制度改革、区政改革懇談会の設置などに積極的に取り組むとともに、区政の各分野において着実な施策の展開を図った点については十分評価する。

財政状況全般については、基金の取り崩しを行なうことなく、收支均衡を図り、経費の節減も進み、改善が伺える。しかし、自主財源比率は依然として低い傾向にあり、都区財政調整交付金に依存していることも否めない。さらに徹底した行政改革や一層の財源確保努力が不可欠である。そして、今決算の多額の繰越金は、基金の積み立てなど、長期的な財政運営の視点に立つた活用をすべきと考える。

平成17年度決算については、区政の各分野にわたつて積極的な施策展開を行なったものと認識している。平成19年度予算編成にあたっては、わが会派が指摘した事項及び「平成19年度予算に関する要望書」に十分留意のうえ、厳しい財政状況下ではあるが、より一層の特化・重点化を図り、効率化的で効果的な施策を盛り込もうとする予算編成に取り組むよ

荒川区財政の健全度を示す経常収支比率が適正水準の範囲内に改善されたことは、行政改革の努力として評価する。17年予算は、西川区長のもと、区長・助役の収賄事件からの出直しをさらに進める年として、新星クラブでは9項目の再発防止策を提起した。これらすべてが実現したとはいえないが、概ね実現の方向に向かっている。早急に、価格のみを追求した競争入札や指定管理者指名を改め、適正な労働条件と障がい者雇用や環境に配慮した政策人材制度の構築を要望する。子育て教育では子育て交流サロンや一時保育、学童クラブ等の拡大を評価し、さらなる充実を求める。健康・介護では区は積極的に取り組んでおり、介護保険費用の抑制に伴う苦情も出ている。介護サービス利用者本位の対応を求める。環境面では、廃プラスチック焼却の方針転換を要望し、賛成討論とする。

賛成
行財政改革と持続可能な
区民サービスの充実を評価

任について
委員会条例の改正について
特別委員会の設置議案について
ついて
第1回臨時会について
5月19日

正副委員長を互選
6月5日

第2回定例会について
6月21日

全国市議会議長会における議員表彰について
第2回定例会について
行政監察について
第2回定例会について
8月31日

9月12日

第3回定例会について
会の運営）
陳情の審査方法」「定例会について
第3回定例会について
決議について
人事異動について
第3回定例会最終日について
10月12日

秋田県秋田市「予算・決算の審査方法」「請願・申立て」
行政監察を実施
7月26日～27日

7月3日

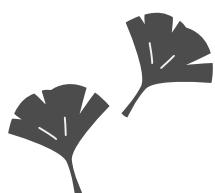
（仮称）西日暮里ふれあい館建築工事請負契約
平成18年度荒川区国民健保
保険事業特別会計補正予算（第1回）
いずれも原案どおり決定
【所管調査事項】

平成18年度都区財政調整
当初算定について
平成17年度荒川区財務諸表の作成について ほか
10月2日

【所管調査事項】

期日前投票所の会場の変更及び新設について
〔陳情審査〕2件
・18年第8号陳情、18年第16号陳情

いずれも採決の結果



任について	・委員会案例の改正について	・特別委員会の設置議案について
5月 19日	・第1回臨時会について	・第1回臨時会について
正副委員長を互選	正副委員長を互選	正副委員長を互選
6月 5日	・第2回定例会について	・第2回定例会提出予定案
6月 21日	・全国市議会議長会における議員表彰について	・第2回定例会提出予定案
7月 3日	・第2回定例会について	・第2回定例会提出予定案
7月 26日～27日	・行政監察を実施	・陳情の審査方法」「定例会の運営」
10月 12日	・決議について	・陳情の審査方法」「定例会の運営」
秋田県秋田市「予算・決算の審査方法」「請願	・人事異動について	・第3回定例会について
・第3回定例会最終日について	・第3回定例会について	・第3回定例会について

（仮称）西日暮里ふれあい館建築工事請負契約
平成18年度荒川区国民健保
保険事業特別会計補正予算（第1回）
いずれも原案どおり決定
【所管調査事項】

平成18年度都区財政調整
当初算定について
平成17年度荒川区財務諸表の作成について ほか
10月2日

【所管調査事項】

期日前投票所の会場の変更及び新設について
〔陳情審査〕2件
・18年第8号陳情、18年第16号陳情

いずれも採決の結果

卷之二

意見書提出

本定例会では 1 件を可決し、関係機関に提出しました。

出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書

超低金利時代といわれる現在、消費者金融、信販会社、銀行など複数業者から返済能力を超えた借り入れをして、苦しいいろいろ重債務者が後を絶たず、社会問題化しています。

こうした背景には、貸金業規制法第43条の「みなし弁済」規定を適用させ、利息制限法の上限(年15~20%)は上回るが、出資法の上限よりは低い金利、いわゆる「グレーバーン金利」で営業する貸金業者が多いという実態があります。

こうした中、先般最高裁判所は、貸金業者の利息制限法の上限を超える利息について「みなと弁済」規定の適用条件を厳格に解消した判断を示しました。

国では、平成19年1月を目途に出資法等の上限金利を見直すとしています。今回の見直し時

期を捉え、借受人の不安を一日も早く解消すべきです。

臣・内閣府特命担当大臣(あつ)

（衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・法務大臣）

採択した 請願・陳情

議案提出
議案番号・議案名
会派名・結果
議員提出議案(2件)
区長提出議案(13件)
認定議案(4件)

11月30日に開会する予定です

平成18年荒川区議会第4回定例会は

出資法の上限金利引下げ等を求める意見書を提出することに関する陳情

出資法の上限金利引き下げ等を求める意見書を提出することに関する陳情

議院並びに関係各庁に提出する

北朝鮮の地下核実験に抗議する決議

北朝鮮による地下核実験については、わが国を含む関係各国が中止を強く求めてきたところであり、この度、実験を強行したことは、国際社会の平和と安全にとって重大な脅威である。このような北朝鮮の核開発に関する行動は、韓道ミサイルの能力を増強していること併せ考えれば、深刻な事態であり、極めて憂慮すべきものである。

よって、荒川区議会は、北朝鮮の核実験に対し厳重に抗議するとともに、北朝鮮のすべての核兵器及び核計画の放棄を強く求めるものである。

以上、決議する。

荒川区議会

平成18年10月13日

議案の審議結果

平成18年第3回定例会(10月13日現在)
○賛成 × 反対 - 退席 太字は討論のあったことを示す

会派名・結果	自民党正論の会	新星クラブ	あらかわ元気クラブ	結果
議案番号・議案名	自由民主党荒川区議会議員団	公明党荒川区議会議員団	日本共産党荒川区議会議員団	尚志会
1 出資法第5条の上限金利を、小額短期貸付などの例外を設けることなく一律に利息制限法第1条の制限金利まで引き下げること	11	6	5	4
議員提出議案(2件)				
第10号 出資法及び貸金業規制法の改正に関する意見書提出について	○	○	○	○
第11号 北朝鮮の地下核実験に抗議する決議について	○	○	○	- ○
区長提出議案(13件)				
第54号 荒川区立特別養護老人ホーム条例	○	○	×	○
第55号 荒川区立保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○
第56号 荒川区ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○
第57号 荒川区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○
第58号 荒川区立在宅高齢者通所サービスセンター条例の一部を改正する条例	○	○	×	○
第59号 (仮称) 西日暮里ふれあい館建築工事請負契約	○	○	○	○
第60号 損害賠償額の決定について	○	○	○	○
第61号 荒川区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○
第62号 平成18年度荒川区国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	○	○	○	○
認定第1号 平成17年度荒川区一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○
認定第2号 平成17年度荒川区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○
認定第3号 平成17年度荒川区老人保健医療特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○
認定第4号 平成17年度荒川区介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○

荒川区議会では、議会の活動状況を「区議会だより」でお知らせしていますが、日の不白山な方に、議会の活動状況を知っていたら、「声の区議会だより」を発行します。ご家庭や、お知り合の方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、お問い合わせ下さい。議会事務局にご連絡ください。

内線 3616

声の区議会だよりを利川ください

内線 3616

平成18年11月1日付
けで、服部敏夫議員、守屋誠議員、志村博司議員が尚志会から自由民主党荒川区議会議員団に会派を異動しました。

会派の異動について



古紙使用率100%再生紙を使用しています